

第6回 法科大学院（法曹養成制度）の評価に関する研究会 議事要旨

- 1 日時 平成22年11月9日（火）14:00～16:35
- 2 場所 総務省共用会議室3（中央合同庁舎第2号館低層棟1階）
- 3 出席者
（構成員）谷藤悦史座長、江川紹子委員、三上徹委員、山田昌弘委員
（ヒアリング対象者）安念潤司中央大学法科大学院教授、松村雅生日本大学法科大学院教授、日吉由美子弁護士、廣澤努弁護士、小澤裕史金融庁職員
（総務省）内山総務大臣政務官
田中行政評価局長、新井官房審議官、讃岐総務課長、松本評価監視官、細川調査官
- 4 概要
 - 新たな法曹養成制度を経た弁護士等（日吉弁護士、廣澤弁護士、小澤金融庁職員）から、法科大学院入学の動機や新たな法曹養成制度の問題点と課題などについて、ヒアリング及び質疑応答が行われた。
 - 法科大学院の現場において教鞭を執られている安念教授と松村教授から、法科大学院を中核とする新たな法曹養成制度の問題点や課題などについて、ヒアリング及び質疑応答が行われた。
 - 次回の研究会では、政策評価の在り方、方法等の検討及び研究会の検討結果のとりまとめ（骨子案）の検討を行うこととされた。

※ 速報のため、以後、修正の可能性がある。

（文責 行政評価局 法務、外務、文部科学担当評価監視官室）